

○令和2年10月27日 文教厚生委員会の審査を行いました。

県議会の各委員会では、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っておりますが、今回は、コロナ禍の状況を鑑みて、現地視察に代え、県議会の委員会室に説明者を招き、取組内容について意見聴取する形で行いました。

文教厚生委員会では、今年度のテーマを「障害福祉について」「特別支援教育の推進について」及び「新型コロナウイルス感染症対策について」と定めています。

まず、D○やまびこ（高松市田村町）から、生活介護事業や就労継続支援事業など、障害福祉への取組についての説明を受けた後、やまびこ会の設立の経緯、現在の経営状況、施設利用者の負担等について質疑を行いました。



次に、香川県環境保健研究センター（高松市朝日町）から、新型コロナウイルス検査の流れなど、新型コロナウイルス感染症対策への取組についての説明を受けた後、検体の採取方法、検査機器の増設と検査数の増加の関係等について質疑を行いました。



最後に、香川県立聾学校（高松市太田上町）から、「きこえとことばの相談支援センター」の活動等、特別支援教育の推進に向けた取組についての説明を受けた後、卒業後の就職先等について質疑を行いました。

